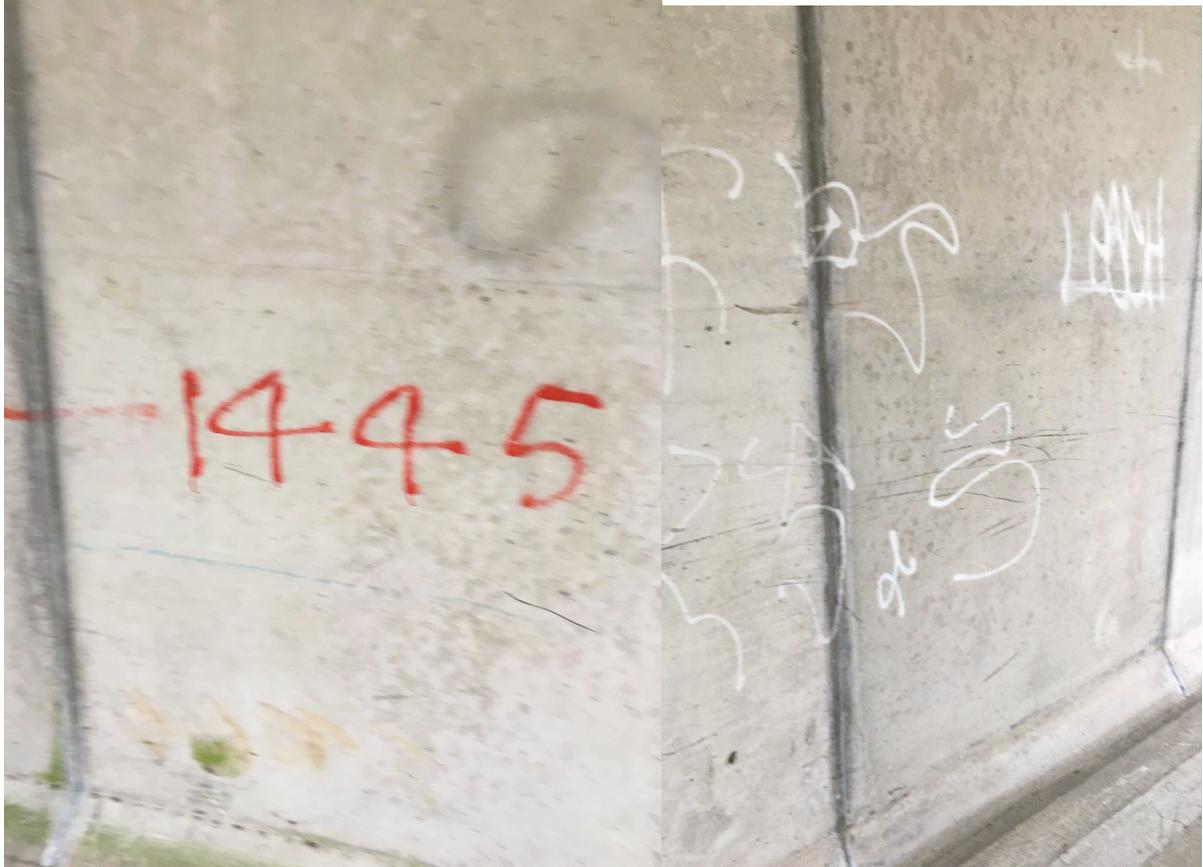


1月 モニターレポート		担当出張所	木津川出張所
担当区間	木津川下流両岸 京阪木津川橋梁～山城大橋 (1.6～13.5km)		
モニター実施日時	令和2年1月25日(土) 13時～14時半		
天候	曇り		
<p>(見出し)</p> <p>今月は、京阪木津川橋梁⇄木津川大橋、左岸についてモニターしました。 河川の様子、河川敷の様子、堤防の様子、ゴミの不法投棄、などについて報告します。</p>			
<p>(内容)</p> <p>京阪木津川橋梁をスタートに、下流に向かって高水敷側を歩き始めました。 曇りで風もあり、寒い日でした。</p>			
			
<p>歩行者用のトンネルがあり、内部に落書きがありました。</p>			



この日は護岸工事がされていました。ただでさえ狭いのに、ダンプカーが高水敷ぎりぎりを通行していて、斜面側に避難しました。斜面は急斜面で、4歳の娘と一緒にだったので、冷や冷やでした。工事はまだ続くようですが、トラックが通るなら、歩行者は通さないようにしてほしいです。また警備員さんもトラックが来るからと、誘導することもなかったので、トラックについて誘導してほしかったです。



看板が傾いていました。そもそもこの看板必要なのかな・・・と思います。  
相変わらずゴミがすごかったので、不法投棄に関する看板がいるように思いました。



今回のモニターでは、これ以上特筆するものはありませんでした。道路幅を広げていただくのと、歩行者サイクリング者、もしくは往路復路分けてもらえたら嬉しいです。

(意見・感想・処置等)

曇り空で寒い中、モニター活動ありがとうございます。今年も宜しくお願いします。

ゴミの不法投棄もなくなりませんが、落書きも同様に苦慮しています。淀川河川事務所で管理する国の重要文化財「毛馬（けま）第一閘門（こうもん）」（大阪市北区）が2018年6月に落書きされた事件で、先日、容疑者が逮捕されました。通常の構造物ですと落書きでは捜査をしてくれないと思います。

不法投棄看板もこれまで建ててきましたが看板が必要なこと自体が大変残念な事ですね。河川敷や天端道路を利用される方のモラルに頼るしかないのですが、一部の方のゴミ投棄により環境面にも大きく影響がありとても危惧しています。

狭い堤防天場においてダンプトラックの通行でご迷惑をおかけし申し訳ありませんでした。工事箇所は特に狭い箇所でしたが、良い迂回路がないため供用しながらの施工を行いました。痛んだ堤防を治す工事ですのでご理解をお願いします。

傾いていた看板は距離標を示す看板です。河川には建物や目印になる物がないので有事の際にはどの辺りで起こっているのかを把握するために距離標はとても大切な役割をしています。川の住所、番地のような役目をしています。

温暖とはいえ寒い日が続きますが引き続きよろしく願いいたします。